

数

学

(120 分)

(平成 31 年度 海洋生命科学部・海洋資源環境学部 前期日程)

注 意 事 項

問 題 冊 子	解 答 用 紙
1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。 2. 問題冊子は全部で 10 ページである。表紙を開くと白紙があり、その裏が 1 ページ目である。不鮮明な印刷、ページの脱落に気付いたときは、試験監督者に申し出ること。 3. 問題冊子は持ち帰ること。	1. すべての解答用紙に受験番号、氏名を記入すること。記入を忘れたとき、あるいは誤った番号を記入したときは失格となることがある。 2. 解答用紙の枚数は、5 枚である。 3. 解答は、指定された箇所に記入すること。なお、解答は答えだけでなく途中の計算も記入すること。

1 等式

$$f(x) = x^2 - x \int_0^2 |f(x)| dx$$

を満たす関数 $f(x)$ をすべて求めよ.

(配点 : 50 点)

注意 : 以下の余白および右ページは計算用である. 解答は解答用紙に記入せよ.

- 2 平面上の原点 O を中心とする半径 1 の円周上に点 A, B がある．正の数 t に対し，
等式

$$|\overrightarrow{OA} + t\overrightarrow{OB}| = 3|t\overrightarrow{OA} - \overrightarrow{OB}| \quad \cdots \cdots (*)$$

が成り立つとき，次の問いに答えよ．

(配点：50 点)

- (1) $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}$ を t を用いて表せ．
- (2) 等式 $(*)$ を満たす点 A, B が存在するような t の値の範囲を求めよ．
- (3) $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}$ の最小値を求めよ．

注意：以下の余白および右ページは計算用である．解答は解答用紙に記入せよ．

3 n を自然数とすると、次の問いに答えよ。

(配点：50 点)

- (1) すべての n に対し、 $a_n = 4n + 1 - (-3)^n$ は 8 の倍数であることを示せ。
- (2) すべての n に対し、 $b_n = \frac{1}{4}n^2 - \frac{1}{8}n + \frac{1}{32}\{(-3)^n - 1\}$ は整数であることを示せ。

注意：以下の余白および右ページは計算用である。解答は解答用紙に記入せよ。

- 4 1 から 10 までの整数が 1 つずつ書かれた 10 枚のカードがある．この中から同時に 3 枚取り出すとき，次の問いに答えよ．

(配点：50 点)

- (1) 10 が書かれたカードを取り出す確率を求めよ．
- (2) 5 が書かれたカードを取り出し，かつ取り出した 3 枚のカードに書かれた数の積が 10 の倍数になる確率を求めよ．
- (3) 取り出した 3 枚のカードに書かれた数の積が 10 の倍数になる確率を求めよ．

注意：以下の余白および右ページは計算用である．解答は解答用紙に記入せよ．

- 5 a を正の定数とし、関数 $f(x)$ を $f(x) = x^3 - 3a^2(x+1)$ と定めるとき、次の問いに答えよ。

(配点：50 点)

- (1) 関数 $f(x)$ の値が $f(x)$ の極大値に等しくなるような x をすべて求めよ。ただし x は a を用いて表せ。
- (2) 区間 $-2 \leq x \leq 1$ における $f(x)$ の最大値を $p(a)$ とするとき、 $p(a)$ を a を用いて表せ。
- (3) 横軸を a 、縦軸を y とする平面上に $y = p(a)$ のグラフをかけ。

注意：以下の余白および右ページは計算用である。解答は解答用紙に記入せよ。

